

鳥尾匠海 (テノール)
Takumi Torio

高島健一郎 (テノール)
Kenichiro Takashima

杉浦奎介 (テノール)
Keisuke Sugiura

堺裕馬 (バリトン)
Yuma Sakai



クロスオーバー・ヴォーカル・ユニット〈リアルトラウム〉

REAL TRAUM

TOUR 2026

3.29 日 Open 13:00 / Start 14:00

東京 | Bunkamura オーチャードホール

主催: BSフジ / ライブエグザム

出演者: 高橋優介 (Pf) / 大槻桃斗 QUARTET

オーチャード公演: 曲目 「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ
「メリー・ウイドウ」より LOVE LOVE LOVE LOVE
Dancing Queen
千の風になって 他

チケットはこちら

東京公演

一般発売

1/10 土 | 10:00



e+ イープラス

4.12 日 Open 13:00 / Start 14:00

福岡 | 福岡FFGホール

主催: FM FUKUOKA / LAND

5.5 火・祝 Open 13:00 / Start 14:00

京都 | ロームシアター京都 サウスホール

主催: BSフジ / ライブエグザム

7.4 土 Open 13:00 / Start 13:30

愛知 | 中電ホール

主催: 中京テレビクリエイション / ライブエグザム

7.19 日 Open 13:30 / Start 14:30

東京 | 町田市民ホール

主催: 町田市文化施設指定管理共同事業体 代表団体(一財)町田市文化・国際交流財団



追川礼章 (Pf)

チケットはこちら

福岡公演

一般発売

2/7 土 | 10:00

京都 / 愛知 / 東京(町田)公演

最速先行(抽選)

1/10 土 | 12:00 ▶ 1/18 日 | 23:59

一般発売

2/28 土 | 10:00



e+ イープラス

全席指定: 先行受付のみ ¥6,600 / 一般発売 ¥7,000 (未就学児入場不可)

企画・制作: ライブエグザム 公演に関するお問い合わせ: ライブエグザム <https://www.liveexsam.co.jp/contact/>

REAL PROFILE TRAUM

全員東京藝術大学声楽科出身、同じ師の元で学んだ男性ヴォーカル・ユニット REAL TRAUM(リアル・トラウム)。コンサート活動のみならず、オペラ・オペレッタ、ミュージカル等、様々なフィールドで活躍する4人が集結し、2023年6月に結成。

メンバーはリーダーの高島健一郎(テノール)、杉浦奎介(テノール)、堺裕馬(バリトン)、鳥尾匠海(テノール)の4名で構成。

REAL TRAUMとはドイツ語で「正夢・夢を実現する」という意味の言葉だが、自らの夢の実現と同時に、クラシックフィールドを軸とした男性ヴォーカルグループファンの夢の集合体として期待を集めている。

クラシックを基礎としながらも、ポップスやフォークソング、聖歌や民謡まであらゆるジャンルの曲を自在に表現・昇華する、新世代のクロスオーバー・ヴォーカルグループ。

グループの初お披露目となった2023年6月の浜離宮朝日ホールでのコンサートでは結成記念公演ながらも完成度の高いパフォーマンスを披露。

直後から様々なイベント・企画出演を経て同年10月には結成半年足らずでBillboard Live TOKYOでの公演を開催。昼夜内容が異なる2公演で力強くも艶やかに観客を魅了した。

2024年春には「Hibiya Festival 2024」NEXTアーティストに選出され、イベント内だけではなくオープニングイベントでもそのパフォーマンスを披露。道ゆく多くの人々の足を止め、イベント随一の一体感を作り出した。

同年7月、結成1周年を迎えた記念コンサートを東京・大阪で開催。

そして、遂に2025年2月にはグループ史上最大の挑戦となるBunkamuraオーチャードホールでの公演を完売。満員の観客を前に圧倒的なパフォーマンスを披露し、大盛況のうち終了した。

2025年5月にはウィーンの伝統を引き継ぐ名門アンサンブルと、7月には、新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。

そして10月には三越劇場にて、高島が日本語訳を、杉浦が演出を担当し、REAL TRAUMが出演したミュージカペラ「メリー・ウイドウ」を3日間5公演開催し、大成功を取めた。

高島健一郎 Kenichiro Takashima



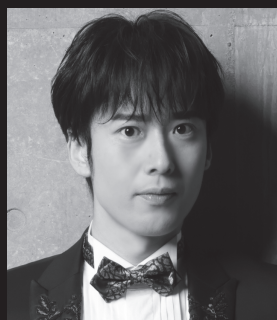
東京藝術大学声楽科卒業後、同大学海外留学支援奨学生としてウィーンへ留学。2018年オーストリア・レハール音楽祭にてデビューし、同シーズンからドイツ各地の劇場で様々なオペレッタの主役を務める。

2023年には世界最大のオペレッタの祭典・メルビッシュ湖上音楽祭にデビューし日本でも活動を開始。

2024年～2025年初頭にはオペレッタ「メリー・ウイドウ」カムイ役として40公演を超えるドイツツアーに出演。

YouTubeチャンネル「Vocalist KEN TAKASHIMA」ではジャンルを問わず様々な歌を公開し、現在最も注目を集めるクラシック系男声歌手の一人。

堺裕馬 Yuma Sakai



東京藝術大学声楽科卒業。在学中に安宅賞受賞。同大学院修士課程修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。

オペラでは《魔笛》パパゲーノ役、《カルメン》エスカミーリョ役などを演じ好評を博す。宗教曲のレパートリーも幅広く、藝大定期ブリテン《戦争レクイエム》、第63回《藝大メサイア》、ベートーヴェン《第九》等のソリストを務める。二期会《セルセ》にエルヴィー

ロ役として出演し二期会公演デビュー。

2023年二期会公演日本初演《平和の日》に司教役で出演。2024年、2025年ヤマカイトV『美女と野獣 The Ballet Show』に時計役、ナレーションとして出演。

二期会会員。

杉浦奎介 Keisuke Sugiura



東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時にアカンサス賞及び同声会賞受賞。

同大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。

2016年「アップル・ツリー」(城田優演出)にてミュージカルデビュー。その後、「レ・ミゼラブル」「ジャージー・ボーイズ」「アナスタシア」「太平洋序曲」「サンセット大通り」TV「MUSIC FAIR」(CX)「FNS歌謡祭」(CX)など出演。

近年では歌唱指導・演出家としても活動。2025年5月には浜離宮朝日ホールでの初ソロサイトを開催。声の美しさ、歌の技巧の高さが話題となる。

鳥尾匠海 Takumi Torio



東京藝術大学声楽科卒業後、新国立劇場オペラ研修所第22期修了。

オペラでは、「ジャンニ・スキッキ」・「ドン・ジョヴァンニ」・木下牧子新作オペラ『陰陽師』等、コンサートではベートーヴェン「第九」・モーツァルト「戴冠ミサ」・日本最大級のクラシックフェス「STAND UP! CLASSIC」・BS11貴公子達の音楽会・「のだめカンタービレ」など多数の公演に出演。

2024年には、天沼裕子作曲の新作オペラ「少年オルフェ」主演。新聞に掲載されるなど高評価を得た。また、小学校で歌唱した「鬼のパンツシリーズ」動画がSNSで2000万回再生と人気を博す。2025年にはサントリーホールで開催される世界最大級のこどもを対象にしたクラシック音楽フェス「こども音楽フェスティバル」に出演。現在最も注目を集める若手テノール歌手。